

ぽすっと

2016年4月号 NO.232

4月1日発行



今月のトピックス

生涯学習センター図書室開室のお知らせ

これまで神守公民館内にあった図書室が、4月1日より、津島市生涯学習センター2階へ移転します。

所在地 津島市莪原町字椋木5
津島市生涯学習センター（旧：アイプラザ津島）2階
電話 25-8913（電話番号は変わりません）
休室日 市立図書館の休館日（毎月第4火曜日・特別整理期間・年末年始）
及び生涯学習センターの休館日（毎週月曜日：ただし祝日は開館）

地域の歴史に親しむ講座

時間：第1部 10時半～12時、第2部 13時～14時半、第3部 14時半～16時
場所：図書館2階大集会室 *事前申込不要・無料

4月29日（金・祝）

第1部：『江戸初期における津島神主氷室家と堀田右馬太夫家の葛藤』講師：黒田剛司氏

第2部：『郷土愛はふるさと検定から - 「ふるさと検定」等の実施を通して』

講師：浅井厚視氏

第3部：『天王川公園の開設とその経緯 - 大正期の一大プロジェクト - 』講師：園田俊介氏

5月1日（日）

第1部：『「遊森津記」に見る海部の風景』講師：服部宏一氏

第2部：『ある地域史研究への試み - 尾張国海東郡百町村吉川家文書の検討を通して - 』

講師：石田泰弘氏

第3部：『「大祭筏場車記録」にみえる織豊期津島の村について』講師：羽柴亜弥氏

スタート！

四月はあらゆるスタートの季節。
そこで、“はじまり”にちなんだ本をご紹介します。

『「はじまり」を探る』池内了/編 東京大学出版会 041 八

『この世界のはじまりの物語』松村一男/著 白水社 164 マ

『いのちのメッセージ 今日また「新しい人生」がはじまる…』日野原重明/著 三笠書房 490.1 ヒ

『ここからはじまる』はらだみずき/著 新潮社 913.6 八

『スタート！』中山七里/著 光文社 913.6 ナ



新 着 図 書

『カワイイヲリガミ細工 戦前に考案された古くて新しい中島種二の紙細工』

COCHAE（コチャエ） / 著 誠文堂新光社 754.9 カ



90年近く前に中島種二（なかじま たねじ）が考案していた折紙細工。折紙細工とは、折紙とハサミと画材でできる簡単な工作のことで、「単純で大胆な造形」と「自由で素朴な絵付け」が魅力です。残念ながら種二の作品の数々は戦後70年近くほとんど振り返られることはありませんでしたが、普遍的な面白さに着目したデザインユニットCOCHAEによって現代に蘇りました。種二の作例に倣った数々の折紙細工作品をお楽しみ下さい。

ベストリーダー

先月の利用の多かった本をご紹介します

- 『孫と私の小さな歴史』佐藤愛子/著 毎年恒例、初孫との爆笑2ショット年賀状の作成秘話などを綴る。
- 『午後二時の証言者たち』天野節子/著 横断歩道で八歳の女兒が車にはねられ死亡。慟哭のミステリー。
- 『よこまち余話』木内昇/著 ここは秘密が漂う路地。あやかしの鈴が響く時、天狗がお告げをもたらす。
- 『GEEKSTER』大倉崇裕/著 悪党から街を守るのは警察か、ダークヒーロー“ギークスター”か？！
- 『地理から見た信長・秀吉・家康の戦略』足利健亮/著 なぜその土地を選んだのか？戦略を読み解く。
- 『決戦の島』犬飼六岐/著 剣豪・宮本武蔵と決闘をして有名な吉岡一門の子孫による変わった商売とは？
- 『味なメニュー』平松洋子/著 人気店のメニューの成り立ちから、店の素顔を解き明かすエッセイ集。
- 『皇后の真実』工藤美代子/著 “愛と犠牲”を貫く美智子皇后。新たな皇后像に迫るノンフィクション。
- 『愛知が起こす成長革命』大村秀章/著 大村知事が掲げた2027年を目標とした27の改革プラン。
- 『みんな輝ける子に』明橋大二/著 ベストセラー『輝ける子』をベースに子育てで大切なポイントを伝授。

図書館のホームページをご利用ください

本の検索や、行事などの予定、図書館員のコラム（「図書館だより」）など、ほぼ毎日更新しています。検索メニューが豊富になり、より便利になりました！ キーワードは「津島市立図書館」。
<http://www.lib.tsushima.aichi.jp/toshokan/>

休館日

26日(火)(毎月第4火曜日)

津島市立図書館

〒496-0854 津島市老松町1-1

電話(0567)25-2145

